

報道関係各位

カナディアン・ソーラー完全子会社のリカレント社、 シリコンバレー大学と電力購入契約を締結

Canadian Solar Inc. (本社:カナダ・オンタリオ州、CEO:ショーン・クー、NASDAQ:CSIQ、以下「カナディアン・ソーラー」という)は、その完全子会社であるリカレント社(Recurrent Energy)が、スタンフォード太陽光発電所2号(63MWac/88MWp)について25年間の電力購入契約(PPA)を締結しました。

米・カルフォルニア州キング郡に位置するスタンフォード太陽光発電所2号は、およそ15,750世帯分に相当する電力を供給予定です。すでにスタンフォード大学に設置済である67MWpの電力購入契約(PPA)と5MWpの屋根上設置と共に、本発電所は大学の年間電力消費量に見合ったクリーンな再生可能エネルギーを生成予定です。

カナディアン・ソーラー会長兼CEOのショーン・クー博士は、次のようにコメントしています
「スタンフォード大学との電力購入契約(PPA)は、カルフォルニア州および米国全土の多様な顧客基盤と連携するリカレント社の能力を示しています。当社は、これまで私営電力会社や公営電力会社等と様々な案件で提携し、今ではCCAsとのパートナーシップ・リーダーとして知られています。今回、当社は直接的に顧客ニーズを満たす能力を実証できることを嬉しく思います。大学構内の電力を全て再生可能エネルギーによって賄うというスタンフォード大学の目標達成に対してお手伝いできることを光栄に思います」

リカレント社のスレート・プロジェクト・ポートフォリオの一環として、スタンフォード太陽光発電所2号は2021年に運用開始予定です。また今年10月、このポートフォリオの中の別の太陽光発電所(150MWac)についても、Silicon Valley Clean Energy社およびMonterey Bay Community Power社と電力購入契約(PPA)を既に締結しています。

カナディアン・ソーラー・ジャパン株式会社について

カナディアン・ソーラー・ジャパンは、カナダに本社を持つカナディアン・ソーラーの日本法人として2009年に設立されました。以来、住宅・産業向けに高品質・高効率な太陽光発電システムを提供しています。2018年3月には国内住宅設置累計10万棟を達成し、2017年の国内出荷量は第2位^{*}にランクインしました。美しい日本の国土と豊かな資源を次世代に残すため、世界での実績とノウハウを活用し、快適なエコロジーライフをご提案しています。

<http://canadiansolar.co.jp/> ※出典:出荷量ベース、日経推定調べ(2018年7月10日発行 日本経済新聞)

【本件に関するお問い合わせ】

カナディアン・ソーラー・ジャパン株式会社

マーケティング部 担当:金子

TEL:03-5291-8636 FAX:03-5291-0400